

2025年4月28日

株式会社西武不動産プロパティマネジメント

「軽井沢・プリンスショッピングプラザ」 一般社団法人日本ショッピングセンター協会が主催する 第10回日本SC大賞において「銀賞」を受賞

株式会社西武不動産プロパティマネジメント（本社：埼玉県所沢市、代表取締役社長：齋藤 朝秀）が運営するリゾート型ショッピングモール「軽井沢・プリンスショッピングプラザ」（所在地：長野県北佐久郡軽井沢町）は、この度、一般社団法人日本ショッピングセンター協会が主催する「第10回日本SC大賞」において「銀賞」を受賞いたしました。なお、当施設のSC大賞の受賞は2015年の「銅賞」に続き、2度目となります。

「日本SC大賞」は、今後のSCのあり方や社会的役割を示唆するSCを顕彰することによって、SC業界の一層の発展に寄与することを目的に、協会設立30周年を記念して2004年に創設されたもので、幅広い視野で総合的かつ客観的に見て参考・模範となるSCを2年に一度選考しているものです。

（選考理由）※4月24日 日本ショッピングセンター協会 [プレスリリース](#)より抜粋

オープン当初は売上9億円であったが、2023年度は565億円と大きく伸長し、リゾート型アウトレットとして国内を代表する施設に成長した。ラグジュアリーブランドをはじめ数多くのテナントを集積し、買い物の場としての魅力を訴求するだけでなく、「軽井沢らしさ」にこだわった体験価値・イベントに注力している。敷地内の「芝生のひろば」では、テナントに貸し出して誘客を手助けしたり、グランピングデコレーションを施したグラスサイトリビングやクラフトビール祭り、映画上映など、自然を生かしたイベントが集客に奏功している。インバウンド客も売上に貢献しており、課題であった冬季の集客も改善している。E S面では、テナント店長によるC S・E S向上委員会の設置や従業員休憩室の改装なども評価された。



軽井沢・プリンスショッピングプラザ ニューイーストガーデンモール

株式会社西武不動産プロパティマネジメント
軽井沢・プリンスショッピングプラザ 総支配人
清水 努（しみず つとむ）コメント

この度は、名誉ある賞を頂戴し、心より御礼申し上げます。
コロナ禍を乗り越え、お客さまの声に耳を傾け、新たなチャレンジを進めてまいりました。
その積み重ねが「軽井沢らしさ」の再構築につながり、前向きな取り組みが評価され、今回の受賞に結びついたと感じております。
今後もこの榮譽に恥じぬよう、さらに良い施設づくりに努めてまいります。

当施設は、2025年7月に開業30周年を迎えます。これまでの感謝と、次の30年への飛躍に向け、さらなるサービスの拡充と国内外のお客さまに選んでいただける施設運営に取り組んでまいります。

<以下、参考資料>

軽井沢・プリンスショッピングプラザ 施設概要

■施設概要

所在地：長野県北佐久郡軽井沢町軽井沢
開業日：1995年7月22日
交通：北陸新幹線 軽井沢駅 徒歩3分
しなの鉄道 軽井沢駅 徒歩3分
上信越自動車道 碓氷軽井沢 I.C.から12.4km
店舗面積：約42,000㎡
敷地面積：約260,000㎡
店舗数：約240店舗
駐車場台数：約3,500台
公式WEB：<https://www.karuizawa-psp.jp/>



■売上概況

売上高 (2024年度) …590億円 (過去最高売上更新)

売上高 (2023年度) …565億円 (過去最高売上更新)

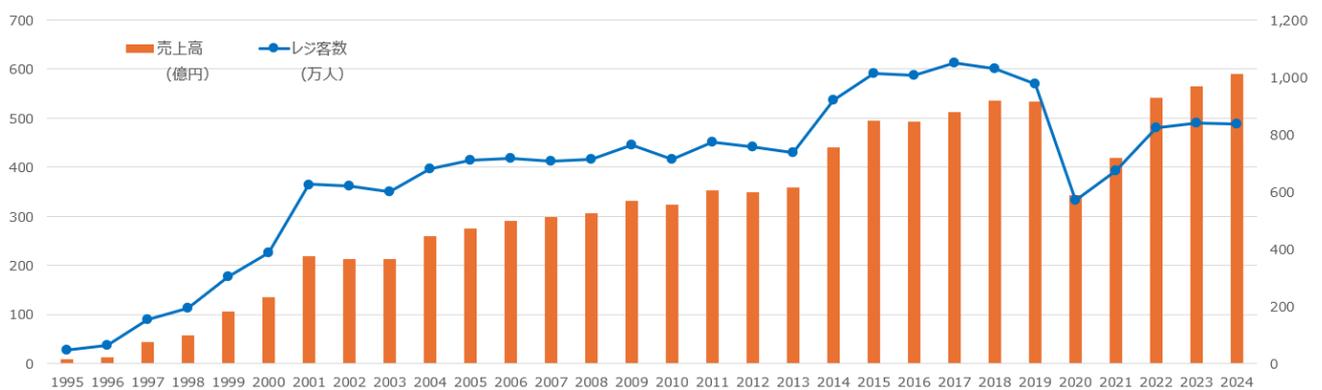
売上高 (2022年度) …541億円 (過去最高売上更新)

売上高 (2021年度) …419億円

売上高 (2020年度) …344億円

売上高 (2019年度) …533億円

全体売上推移



※「レジ客数」とは、テナントでお買い求めいただいた客数の合計であり、実際の来場者数とは異なります。

■ 増床の変遷



ホテル、ゴルフ場、スキー場、ショッピングモールなど多様なリゾートライフを提案する「プリンスグランドリゾート軽井沢」の中核機能である、「軽井沢・プリンスショッピングプラザ」は、1995年7月に「ウエスト」を開業、1997年「イースト」開業時にアウトレット業態をいち早く導入し、日本のアウトレットブームの先駆けとなりました。

2014年7月には、ショッピングエリアを約8,600㎡拡大し、フードコート（約1,200㎡）を新設するなど、7期目では過去最大規模の増床を実施しました。現在、店舗数は約240店舗、店舗総面積は約42,000㎡となり、世界のトップブランドを揃えた国内最大級のリゾート型ショッピングモールとして、多くのお客さまにご来場いただいています。

◆ 軽井沢・プリンスショッピングプラザの歩み

1995年7月（1期：ウエスト）

軽井沢プリンスホテルの年間集客と、商業施設の少なかった軽井沢駅南側エリアの利便性向上を目的として、ゴルフ場として使用していた敷地に、婦人服・雑貨・お土産などの約30店舗からなる「ウエスト」を開業しました。



ウエスト

1997年7月（2期：イースト）

スポーツ・アウトドアを中心とした約20店舗からなる「イースト」を開業。「ウエスト」と「イースト」の立地が離れていることもあり、両施設の回遊性を高めるために異なったコンセプトの施設としました。

当施設で初めてナイキ、LLビーンといったブランドの「アウトレット」店舗が出店し、アウトレット業態における支持を集めました。



イースト

1999年7月（3期増床：ニューウエスト）

アウトレット業態が支持される中で、アウトレットを中心とする、約30店舗からなる「ニューウエスト」を開業しました。「ニューウエスト」では、これまでアウトレット業態に意欲を示していなかったファッション系ブランドからの出店を得ることができました。



ニューウエスト I 期

2000年12月（4期増床：ニューウエストⅡ、軽井沢味の街）

2000年は7月に静岡県御殿場市で大型ショッピングモールが開業するなど、アウトレットブームが急速に高まりました。当施設でも12月に約40店舗からなる「ニューウエストⅡ」を開業、このときに初めてフェラガモ、アルマーニなどの海外ラグジュアリーブランドの出店が実現しました。

また、来場者数の増加から、飲食施設の充実が求められました。そのため当施設の利用客のみならず、新幹線の乗降客の利便性も考慮して、新幹線軽井沢駅に面した場所に「軽井沢味の街」を開業しました。



ニューウエストⅡ期



軽井沢味の街

2004年4月（5期増床：ニューイースト）

当施設は広大な敷地を活かしながら、施設全体としての一体感を持たせ、ウエストゾーンとイーストゾーンへの回遊性を高めるため、約50店舗からなる「ニューイースト」を開業しました。「ニューイースト」では、ビームスやシッパスなどのセレクトショップを揃え、若年層からの支持が集まりました。



ニューイースト

2008年11月（6期増床：ニューイーストガーデンモール）

当施設の中心となる場所に、約20店舗からなる「ニューイーストガーデンモール」を開業。ブルガリ、ラルフローレンなどのラグジュアリーブランドを集積させることで、当施設のリゾート型ショッピングモールとしてのさらなる独自性の強化を図ることとしました。



ニューイーストガーデンモール

2014年7月（7期増床：ツリーモール、センターモール、フードコート、スーベニアコート）

「3世代で快適に楽しく過ごせるショッピングモール」をコンセプトに開業以来最大規模の増床を行い、「センターモール」「ツリーモール」「フードコート」「スーベニアコート（お土産棟）」では約50店舗が出店しました。また、モール環境整備の一環として、イーストエリアとウエストエリア間に、降雨・降雪時の対策として屋根付通路をお客さま主動線として新たに設置、敷地内を循環する「ピックアップバス」の利便性向上、場内の車両動線を新設・整備し効率的な駐車場誘導を実施するなど、さらなる回遊性の向上に努めました。更に、北陸新幹線開業による新幹線利用客の増加を見据え、駅前エントランスの整備を行い、新幹線での来場客にわかりやすい施設内誘導を図りました。



ツリーモール



フードコート

西武グループ サステナビリティアクション

Seibu Group
でかける人を、ほほえむ人へ。

SUSTAINABLE
DEVELOPMENT GOALS

西武グループは持続可能な開発目標（SDGs）を支援しています。

西武グループの経営理念である「グループビジョン」に基づき、持続可能な社会の実現に向けた取り組みを「サステナビリティアクション」として推進しています。

社会課題や当社の事業環境を踏まえて、特に取り組むべき6つのマテリアリティ（重要テーマ）を設定し、各種取り組みを進めています。

西武グループの「サステナビリティアクション」詳細ページ：<https://www.seibuholdings.co.jp/sustainability/>

当社サステナビリティアクションの取り組み：<https://www.seiburealestate-pm.co.jp/sustainability/>

成長	 脱炭素・資源有効活用 常に自然環境、地球環境へ配慮し、脱炭素社会や資源循環型社会の実現に貢献します。	基盤強化	 安全・安心なサービス提供 常に安全を基本にすべての事業・サービスを推進し、すべての人に安心な日常を提供します。
	 住みたいまち・訪れたいまちづくり 様々な暮らしの1シーンを彩り、住みたいまちづくりを行います。多様な人々を惹きつける、訪れたいまちづくりを推進します。		 多様な人財の育成・活躍 個人がスキルを高め、働きがいのある組織づくりにより、はたらく人のほほえみを創出します。はたらく人の専門性を高め、プロフェッショナルな人財を育成します。
	 五感を揺さぶる体験創造 楽しみ、感動、興奮、生きがいを提供し、人々がほほえむ特別な時を創造します。		 コンプライアンスと協働 コンプライアンスを徹底し、経営の健全性・透明性を確保します。ステークホルダーとの対話を重視し、適切な協働に努めます。

軽井沢・プリンスショッピングプラザ（施設概要）

所在地：長野県北佐久郡軽井沢町軽井沢
最寄駅：JR 北陸新幹線『軽井沢駅』徒歩3分
URL：<https://www.karuizawa-ppsp.jp/>

美しい自然に包まれた日本有数の高原リゾート“軽井沢”に佇む世界のトップブランドを揃えたリゾート型ショッピングモール。日本のアウトレットブームの先駆けとして、1995年の開業以来、上質なライフスタイルを発信し続けています。



株式会社西武不動産プロパティマネジメント（会社概要）

所在地：埼玉県所沢市くすのき台一丁目1番1号
代表者：代表取締役社長 齊藤 朝秀
設立：2024年11月15日
資本金：100百万円
URL：<https://www.seiburealestate-pm.co.jp>

～次のフロンティアへ～

西武不動産プロパティマネジメント

<事業内容>

不動産の運営・管理・売買・仲介業務等。

都市交通・沿線事業、ホテル・レジャー事業など、さまざまな事業を展開する西武グループの不動産事業領域において、PM（プロパティマネジメント）およびCM（コンストラクションマネジメント）を中心に、高質なワンストップサービスの提供を通じて資産の有効かつ戦略的な活用の一翼を担う、プロフェッショナル企業です。